

令和2年8月24日

生徒並びに保護者の皆様

岐阜県立羽島北高等学校

校長 林 靖

現在の感染状況を踏まえた学校行事（文化祭や修学旅行）の実施変更について

現在、全国的に新型コロナウイルス感染が拡大し、感染者が1日に1000人を超える日もあり、死者数も増加しております。また、岐阜県内でも学校や大学等で複数のクラスターが発生する状況がみられ、医療機関での医療従事者の感染増加等も起こっています。（岐阜県内では8月だけで感染者数が201人（8月20日集計）に上っており1カ月で200人を超えたのは初めて。）第2波非常事態が宣言されて以降、本校でも日々、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を進めているところです。

したがって、文化祭や修学旅行の実施については、その教育的意義や生徒の心情等に配慮することは大変重要と考えるところですが、文化祭クラス発表準備や文化祭開催当日における3密の回避、また、修学旅行における宿泊を伴う行程での感染防止策の難しさがあり、現在の状況下では、生徒の安全に十分に配慮したうえでの従来型の文化祭や修学旅行を実施することは、極めて困難であると判断します。

文化祭については夏休み前に、日程縮小と生徒以外の方々には非公開とすることについてご案内しておりましたが、現在の感染状況を鑑み、新型コロナウイルス感染者が文化祭準備段階以降に発生した場合の臨時休校措置、自宅待機措置（感染者や濃厚接触者は2週間以上）、濃厚接触者のPCR検査実施（各家庭・ご家族への影響を含む）等の対応を想定し再度行事について検討を行いました。その結果、各クラス発表準備等を行う場合、感染防止を徹底することは困難であり、クラスター発生リスクについては、払拭することができませんでした。とりわけ3年生にとっては進学や就職等の進路実現に重要な時期であることを考えますと万一の場合の影響は深刻です。そのため文化祭については各クラス別催しは中止とし、生徒会と文化系部活動の発表等に絞り実施することにいたしました。

また、修学旅行につきましては、教育長から今年度の宿泊を伴う修学旅行については次年度への延期とし、旅行日程全体の短縮も含め、再度慎重に検討することが県立学校に通知（8月5日）されました。そこで、本校でも本年度の実施は中止とし再度旅行業者と打合せを行い慎重に検討することといたしました。

新型コロナウイルス感染者発生のリスク軽減のためと各生徒の安全と進路実現のため、以上のように対応していきますので、今後とも本校教育活動に対しご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。